

土人形

多くの神社では、お守りがたくさんある。縁起を担いだり、願いを叶えたり、災いを防いだりするお守りがあり、住吉大社も例外ではない。住吉ならではのお守りとして人気なのが、土人形である。人や動物をモチーフにしたものが多く、奇抜なタッチで描かれている。その多くは、商売繁盛や夫婦円満など、特定の目的のために作られている。本殿と末社で、500円から2,000円で購入できる。

十二支	十二支の動物。
厄除ざる	神職の帽子と杖を持った猿。厄除けの意味がある。
こま犬	神社の入り口によく立っている狛犬。厄除けや大切な人が離れるのを防ぐ。
睦犬	一对の交尾をする犬。安産や腰痛の解消に。
侍者人形	夫と妻。幸せな恋愛のために。
裸雛	裸の男女。誠実で幸せな結婚生活のために。
種貸人形（種貸社にて販売）	母と子。子宝に恵まれるように。
招福猫（楠珺社にて販売）	前足を一本上げた猫。右手を上げた猫はお金を、左手を上げた猫はお客さんを呼び寄せる、商売繁盛に。
千疋猿	猿のピラミッド。出世や社会進出に。
初辰宝船（楠珺社にて販売）	2匹の猫が船に乗っている。商売繁盛に。